

科目名	英語 I (A クラス)	科目分類	□専門科目群 ■総合科目群		
			全学科	□必修 ■選択	
			学科	□必修 □選択	
英文表記	English I	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年		
		開講期間	□前期 □後期 ■通年 □集中		
ふりがな	おざき かな	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	尾崎 加奈	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	英語の基本表現を覚え、正しい発音で単語や文章を読むことができるようになる。自分について英語で表現し、相手が話す英語を理解できるようになる。				
到達目標	この授業では、次のような知識・能力を修得することができます。 1. 正しい発音で英文を読むことや発話することができる。 2. 英文を聴いたり読んだりして、大意をつかむことができる。 3. 基礎文法を理解し、物事の説明や自分の考えを相手に分かりやすい英語で表現することができる。				
授業概要	本講義では、大学生活で身近な事柄をテーマとして扱い、リスニングやスピーキングの力を伸ばします。毎回の授業では、新出単語の小テストを行い、語彙の定着を目指します。英語の発音やリズムに慣れるため、授業内で音読や発話、発表の機会がたくさんあります。ペアやグループ活動では、英語で自分の考えを表現し、相手の意見も聞き取ります。学習のまとめとして、前後期1回ずつ、各自でトピックを選び、英語で原稿を作成して、プレゼンテーション（口頭発表）を行います。				
授業計画					
第1回	オリエンテーション	第17回	Activities and trips		
第2回	Introducing yourself!	第18回	Express obligation		
第3回	A geography lesson	第19回	Housework		
第4回	Explain your travel schedule	第20回	Ask permission		
第5回	Arriving	第21回	Food and drink		
第6回	Understand instructions and advice	第22回	Give your impression of food		
第7回	People	第23回	Money and shopping		
第8回	Talk about present activities	第24回	Talk about size		
第9回	House rules	第25回	Safety on campus		
第10回	Describe the location of things	第26回	Describe lost property		
第11回	Orientation	第27回	Talking about your hometown		
第12回	Ask about meaning	第28回	Talk about places of interest		
第13回	First lesson day	第29回	Information		
第14回	Understand directions	第30回	React to notices and messages		
第15回	Review	第31回	Farewell and review		
第16回	前期定期試験	第32回	後期定期試験		
授業時間外の学習	教科書のスクリプトの音読（0.5時間）。 各課の英単語の予習と復習（1時間）。				
履修条件 受講のルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス分けテストの結果により受講して下さい。</li> <li>・教科書を必ず購入してください。未購入のまま受講することはできません。未購入の場合は欠席扱いとなります。</li> <li>・教科書を持参し忘れた場合は、友人に借りて教科書の該当箇所をコピーするなど、授業に参加できるように各自で準備してください。教科書またはそのコピーを持たずに受講することはできません。</li> </ul>				

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポータルサイト上で資料の配布や連絡をすることがあります。授業前までに必ず確認し、指示がある場合にはプリントアウトをして持参してください。</li> <li>・授業開始に間に合うように着席してください。</li> <li>・定期試験とプレゼンテーションには必ず出席しましょう。</li> <li>・授業中に携帯電話を取り出すことがないように必ずかばんに収納してください。</li> <li>・授業中に飲食はできません。飲食物はかばんに収納してください。</li> <li>・授業中にトイレを使用するのはやむを得ない場合に限りです。必ず事前に済ませておいてください。</li> <li>・授業中にトイレを使用する際は、教員に申し出た上で、携帯電話を教卓に預けてから離席してください。</li> <li>・学生同士で活動する時間があります。マナーを守って互いに協力して受講しましょう。</li> </ul>
テキスト	<p>テキスト名：READY FOR TAKEOFF!          著者：A. Jackson, and H. Uchida          出版社：金星堂</p>
参考文献・資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『総合英語 Forest』石黒昭博、桐原書店 (2013)</li> <li>・『総合英語 Evergreen』川崎 芳人 他、いっずな書店 (2017)</li> <li>・NHK WORLD JAPAN <a href="https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/">https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/</a></li> </ul>
成績評価の方法	<p>【小テスト (30%)、プレゼンテーション (30%)、定期試験 (40%)】          ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。</p>
オフィスアワー	授業の前後で対応します。それ以外では、事前の予約があれば個別に対応します。
成績評価の基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	<p>授業では学生同士が協力して活動する機会がたくさんありますので、積極的に授業に参加してください。授業は分からないことを皆で解決していく場です。英語について分からないこと、疑問があれば、どんなに小さなことでもその場で質問しましょう。英語の発音、基礎文法の復習、ライティング、スピーチ等に興味のある学生の受講を期待しています。</p>

科目名	英語 I (B クラス)	科目分類	□専門科目群 ■総合科目群		
			全学科	□必修 ■選択	
			学科	□必修 □選択	
英文表記	English 1	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年		
ふりがな	カート・カールソン	開講期間	□前期 □後期 ■通年 □集中		
担当者名	Kurt Carlson	実務家教員 担当科目	○	修得単位	2単位
授業のテーマ	1年目の入門英語				
到達目標	私たちの目標は、英語を習得するための基本的な基礎を学ぶことです。				
授業概要	私たちは文法の読み書き、特に会話に焦点を当てます。				

#### 授業計画

第1回	クラス紹介／基本の発音	第17回	衣服と色
第2回	発音・挨拶	第18回	天気と季節
第3回	情報交換・さよならの種類&練習	第19回	Interchange Activity 4
第4回	Interchange Activity 1	第20回	ユニットまとめ／クラス活動
第5回	ユニットまとめ／クラス活動	第21回	ユニット3-4上達度チェック・クイズ
第6回	対象の名の付け方・単数&複数	第22回	時の表現
第7回	はい／いいえと質問・前置詞	第23回	最近の活動、行動を説明する
第8回	Interchange Activity 2	第24回	Interchange Activity 5
第9回	ユニットまとめ／クラス活動	第25回	ユニットまとめ／クラス活動
第10回	ユニット1-2の上達度チェック・クイズ	第26回	交通機関
第11回	都会と田舎・質問	第27回	簡単な質問
第12回	他の人についての説明を尋ねる	第28回	Interchange Activity 6
第13回	Interchange Activity 3	第29回	ユニットまとめ／クラス活動

第 14 回	ユニットまとめ/クラス活動	第 30 回	ユニット 5-6 上達度チェック・クイズ
第 15 回	復習 ユニット 1-3	第 31 回	復習 ユニット 4-6
第 16 回	前期定期試験	第 32 回	後期定期試験
授業時間外の学習	与えられた宿題、オンラインでの練習、毎回のクラスの復習		
履修条件 受講のルール	Placement Test (英語 1) で「 A,B,C 」の結果により決まる。 【受講のルール】 教科書を必ず購入してください。		
テキスト	Interchange Intro 5th Edition A Full Contact		
参考文献・資料	辞書・ノート・ハイライトマーカー		
成績評価の方法	30%クラス参加 30%クイズ (小テスト) 40%定期試験		
オフィスアワー	月曜日 12:15~12:45 (教室内)		
成績評価の基準	秀 (100~90 点)、優 (89~80 点)、良 (79~70 点)、可 (69~60 点)、不可 (59 点以下) *授業回数の 1/3 (通年で 10 回) 以上欠席した場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、期末試験を受けることができません。		
実務経験及び実務を活かした授業内容	英会話の教師として 3 歳から 70 歳まで 20 年教えています。 2010 年に Kurt's English を開業。その他病院や幼稚園にも出張講師をしています。 <a href="http://kurtsenglish.com">http://kurtsenglish.com</a>		
学生へのメッセージ	生徒は全員教室で話すこと。クラスへの参加は英語コミュニケーションに慣れるために大切なことです。30%成績に関わってきます。間違っても大丈夫です。一番大切なのは頑張って英語で話したり伝えたりすることです。		

科目名	英語 I (C クラス)	科目分類	□ 専門科目群 ■ 総合科目群		
			全学科	□ 必修 ■ 選択	
			学科	□ 必修 □ 選択	
英文表記	English I	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年		
ふりがな	クリスチャン・オブライエン	開講期間	□ 前期 □ 後期 ■ 通年 □ 集中		
担当者名	Christian O'Brien	実務家教員 担当科目	○	修得単位	2 単位
授業のテーマ	このクラスでは、日常生活のさまざまな場面で英語を使用する方法を生徒に紹介し、ビジネスや個人の状況で英語に必要な基本的な文法を教えます。				
到達目標	<p>学生は、次のスキルを習得すると、このクラスの単位を取得できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.日常生活について英語で声明を出す</li> <li>2.基本的な英語の文法を使用して質問したり答えたりできる</li> <li>3.過去、現在、未来のイベントを説明するために基本的な英語を使用できるか</li> </ol>				
授業概要	このクラスでは、講義、ブックワーク、リスニング、スピーキング、グループ活動を通じて、英語と文法の基礎を練習します。また、日常生活や時事問題の幅広いトピックについても議論します。				
授業計画					
第1回	紹介と「Be」ステートメントの作成	第17回	「Can」という言葉で時制を使用する		
第2回	英語の記事と前置詞を使用する	第18回	能力に関する質問の作成と回答		
第3回	「はい、いいえ」の質問と発言、「Wh-」の質問の操作	第19回	将来の計画について話す		
第4回	質問と回答の所有形容詞と代名詞を理解する	第20回	今後の計画について質問する		
第5回	現在の継続的な発言と質問、形容詞の配置	第21回	正と負の形容詞を使用して病気や感情について話す		
第6回	時間表現と前置詞を理解する	第22回	命令文の使用		
第7回	現在の継続的な「Wh-」質問の作成	第23回	場所の前置詞を使用して場所を説明する		
第8回	規則的な動詞と不規則な動詞の使用	第24回	道順を尋ねて与える		
第9回	「Wh-」質問と時間表現	第25回	簡単な過去のステートメントを使用する		
第10回	時制を使用して、物があるかどうかを説明する	第26回	過去について質問する		
第11回	必要なものを説明する	第27回	「Be」動詞を使用して過去について話す		
第12回	「do」および「does」を含む「Wh-」質問	第28回	「did」、「was」、「were」で「Wh-」の質問をする		
第13回	「Be」動詞の形容詞の使用	第29回	前置詞句の使用、および主語と目的語の代名詞の使用		
第14回	カウント名詞と非カウント名詞を理解する	第30回	招待状の作成と回答		
第15回	頻度とレビューの副詞を使用する	第31回	レビュー		
第16回	前期定期試験	第32回	後期定期試験		
授業時間外の学習	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業前には教科書の該当箇所には必ず目を通してください。分からない用語は調べてノートにまとめておいてください。(1.5時間程度)</li> <li>2. 生徒は、定義や例文とともに、クラスや外部のソースから学習した新しい単語を書く語彙日誌を保持およびレビューする必要があります。(0.5時間程度)</li> <li>3. 生徒は、試験に重要となるため、文法のセクションに特に注意しながら、定期的に教科書を確認する必要があります。(1.5時間程度)</li> </ol>				
履修条件 受講のルール	教科書を必ず購入してください。また、適宜資料を配布しますが、事前に連絡が無く欠席した学生には原則配布しませんので、友人同士でコピーして下さい。				
テキスト	Interchange Intro 5 <sup>th</sup> edition.				

参考文献・資料	Cambridge.org/interchange
成績評価の方法	<p>【小テスト(30%)、クラス参加(30%)、定期試験(40%)】 上記評価項目を基にして総合的に判断します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。</li> <li>・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。</li> <li>・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。</li> </ul>
オフィスアワー	授業後の月曜日、10:30から11:00まで、予約制
成績評価の基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	私は15年以上にわたって第二言語として英語を教えてきました。これらの15年間のうち、12年間は日本であらゆる年齢の学生に教えてきました。このクラスを通して、学生に英語コミュニケーションの基礎を教えたいと思っています。また、将来の英語学習のための強力な基盤と動機を学生に与えたいと思っています。
学生へのメッセージ	英語の研究と使用は重要性を増しています。英語は、世界中のビジネス、英語圏の国、およびその他の国で共通の第二言語として使用されています。また、旅行が安価で一般的になるにつれて、英語は日本の日常生活においてより重要になっています。このクラスで教えられたスキルは、いつか役に立つと思います。そのための準備をし、自信を持って英語で表現できるようにお手伝いしたいと思います。